



学校だより

大田区立南蒲小学校

<https://www.ota-school.ed.jp/nanpo-es/>

多様性と調和

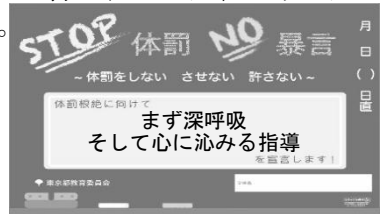
校長 山本 充子

今年の夏は各地で水害による被害が発生しました。被災された皆様方に、心よりお見舞い申し上げます。

夏季休業中も新型コロナウイルス感染症の猛威はやまず、こちらも災害並みと言われています。あができない、これができないではなく、何が出来るか、どうすれば出来るかを考えながら教育活動を進めていきたいと思ひます。そして、感染した方やワクチン未接種の方への人権的配慮も忘れないようにしたいものです。

連日、朗報が飛び込んできたオリンピック、8月24日から始まったパラリンピックでの選手の熱い姿に、胸打たれた人も多くいるのではないのでしょうか。東京2020大会ビジョンとして「多様性と調和」が掲げられていることはご承知の通りです。互いを肯定し、互いの違いを認め合う共生社会を願う大会となっています。競技を楽しむことはもちろんですが、大きな国際大会だからこそ「多様性と調和」に気付かされる機会が数多くありました。その中でも、陸上男子走り高跳びでカタールとイタリアの選手が2人同時に金メダルを受賞することを選んだシーンは印象的でした。共に同じ記録をたたき出した二人は、勝敗の決着をつけることもできましたが、お互いのここまでの苦悩の日々が分かるからこそ、2人で金メダルを受け取ることで勝負に終止符を打ちました。スポーツに勝敗はつきものです。2人の選択に賛否両論はありますが、勝敗を超えて互いを称え合う姿に心打たれたのは私だけではないと思ひます。オリンピックが、まさに身を以て調和を示してくれた出来事でした。

さて、教職員の人権意識の取組として、今年度も夏季休業中に体罰根絶について全教職員への研修を行い、スローガンを決定しました。ホームページとともに、学校便りにも掲載いたしました。長い2学期となりますが、子どもたちが健やかな学校生活を送れるよう、務めてまいります。



9月生活目標 「落ち着いた生活をしよう」	第1週 気持ちのよい挨拶をしよう。
	第2週 みんなで使う物を大切にしよう。 ※全校筆箱の中身チェック
	第3週 ろうかは静かに右側を歩こう。
	第4週 時間に間に合うよう行動しよう。

特別支援教育（サポートルームより）

サポートルーム主任 撰 さつき

「自分の気持ちを言葉で伝えられるようになりたい」「集団での動きに合わせて行動できるようになりたい」「読み書きがスラスラできるようになりたい」など、子どもたちはそれぞれのめあてをもってサポートルームに通っています。教師と1対1で行う個別の時間には、指導方法や教材を工夫して個々のニーズに合わせた活動を行い、自己理解を深め自信をもつきっかけをつくります。2～4人の小集団指導では、集団適応力や社会性を身に付けるために、SSTや運動、コミュニケーションゲームなどの活動を行っています。サポートルームは、週に1～2時間クラスから抜けて、個別や小集団で学ぶことが本人の成長に役立つ子どもたちが通う教室です。お子さんの様子で気になることや困っていることなどがございましたら、お気軽に声をかけてください。

防災教育

生活指導主幹 関谷 浩太

災害はいつどのような状況で起こるか分かりません。そのため、災害時における危険を認識し、日常的な「備え」を行うとともに、的確な判断の下に、自らの安全を確保するための行動ができるようにしておく必要があります。学校では毎月避難訓練を行い、災害時にも、あわてず落ち着いて行動できるように指導しています。7月には、1・2年生のみご家庭の方にも協力していただき引き取り訓練を行いました。一緒に下校することで、通学路の確認もできたと思ひます。その他の学年も含め、避難場所の確認、家の防災設備・用具の点検などを家族と一緒にやり、十分な「備え」をしていただきたいと思います。

9月行事予定

※ ○囲みは学年

1日(水) 始業式 3時間授業	11日(土) 土曜3時間授業 夏作品展終
2日(木) 4時間授業 給食始 夏作品展始	13日(月) 児童集会
保護者会①②③	14日(火) 避難訓練
3日(金) 4時間授業 保護者会④⑤⑥	15日(水) 大田区漢字検定
6日(月) 全校朝会 発育測定始 家庭学習週間始	16日(木) 社会科見学③
教育実習始	17日(金) 教育実習終
9日(木) セーフティー教室	27日(月) 全校朝会 早寝早起き朝ご飯週間始
10日(金) 発育測定終 家庭学習週間終	29日(水) 4時間授業 校内研究授業①

